

もうこれ以上の成長は望めない！？

高原社会で「幸せな仕事」を選択する大切さ

行列FP 林健太郎

林FP事務所

# 高原社会における 仕事の価値観

1. 日本を含む世界は「高原社会」に突入する
  - 中でも日本は早々に高原社会に
  - 社会全体として富を生み出すのが難しくなっていく
2. 「儲かる仕事」ではなく「幸せな仕事」へ
  - 儲かるは富の創出ではなく富の移転→ゼロサム・ゲーム
  - 儲けはそこそこ、でも幸せ、という仕事的大事になっていく

# 稼ぎすぎる害

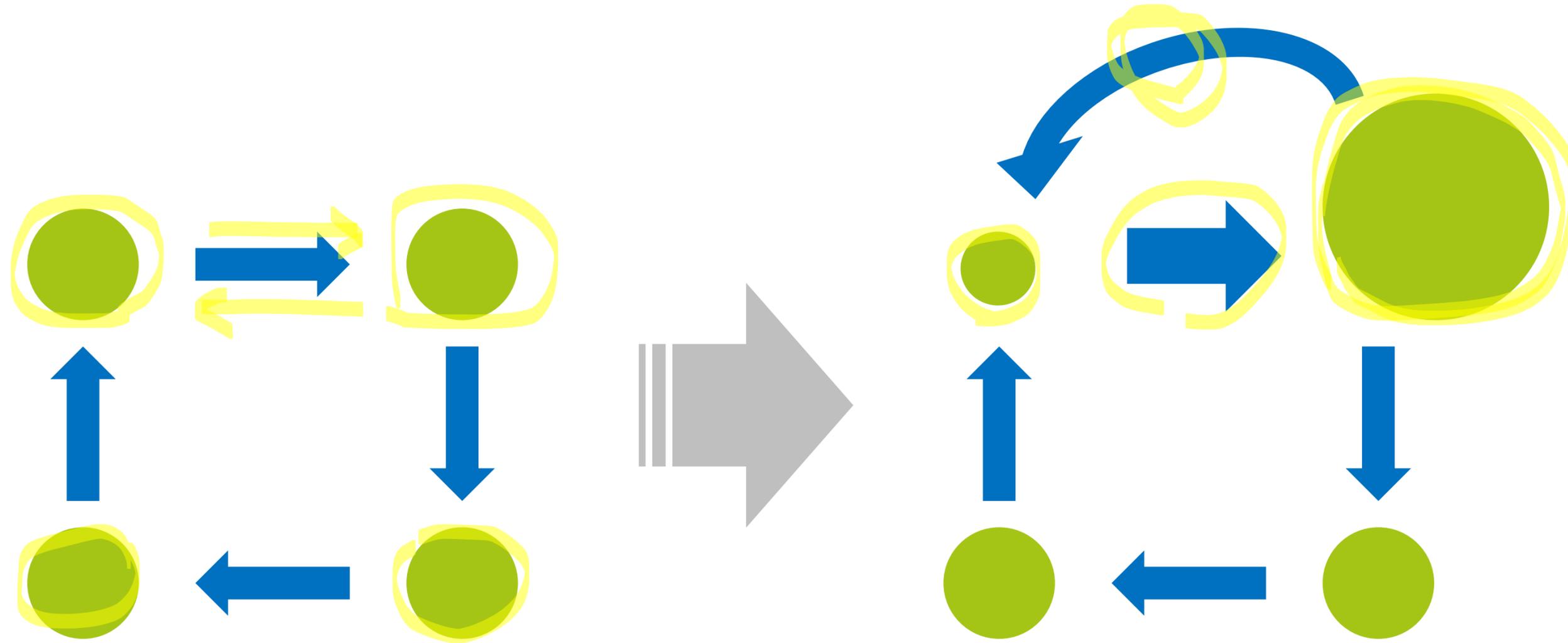
## ■ 従来の「稼ぐ」考え方

- アダム・スミス「国富論」→個人の利益を追求することが社会全体の利益につながる
- 高成長を続ける社会ならそれが当てはまった

## ■ 今後「富の奪い合い」の構図がさらに激しくなる

- より効率よく稼ぐことが「貧富の差」を生む→GAFAMが良い例
- 資本拡大→効率UP→資本拡大→効率UP...そして一人だけ勝つ
- 効率を上げていくとして、そのお金を何に使う？

# 稼げすぎる害



- 貧富の差が拡大
- 社会が不安定となる
- 富の（課税などによる強制的な）再配分

# FPはお金以外にも目を向けるべき

## ■ 必要なものはだいたい行き渡っている

- 無理に売っても誰も幸せになれない
- 保険、無理に売ってませんか？

## ■ 資産額ではなく、QoLに着目する

- 資産が大きければ幸せと信じていたがそれは間違い
- 幸せ (QoL) を最大化するライフプランを提案する
- 例えば収入が減ってもより大きな幸せややりがいを感じたり、家族との時間を増やせる  
ならその方がQoLが高まると考える
- もちろん金銭的に問題ないかどうかをチェックするのはFPの本領だろう
- FIREを目指すなら、FIRE前とFIRE後のトータルでQoLを見る

# まとめ

## 1. 高原社会へ突入する世界

- 日本はその最先端？

## 2. QoLを大切にするライフプランを提案

- お金の問題を解決するだけにとどまらない提案
- それがFPの付加価値となる
- FP自身が幸せな生き方をしよう

無料プレゼント中！



詳しくはこちら



<https://startup-fp.com/presentpdf>

行列のできるFP事務所プロデューサー 林健太郎

By 林FP事務所